



西脇市

# 議会だより

## 9月定例会

発行／兵庫県西脇市議会  
編集／議会広報編集特別委員会  
西脇市郷瀬町605  
TEL (0795) 22-3111  
FAX (0795) 22-4301



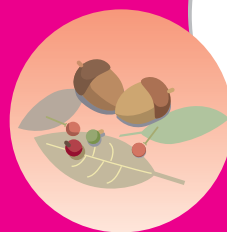
がんばる子どもたち（9月29日比延保育園運動会）

### 目次

■各常任委員会報告	P2
■決算審査特別委員会報告	P4
■議案審議結果一覧	P5
■本会議における討論・議会報告会日程・12月定例会	P6
■市政を問う、一般質問	P7
■視察報告	P11
■まちの声	P12

# No.35

2012.11.1





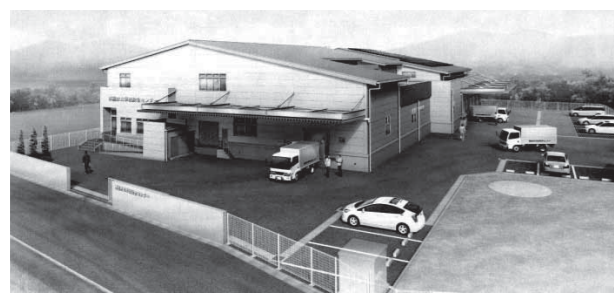
### 学校給食センター改築と厨房機器設置工事請負契約締結について

学校給食センター改築6億3,800万円、厨房機器2億6,200万円の工事請負契約2議案を審査した。

**問** 改築契約が先で、厨房機器契約が後では理屈が通らない。その間の経過を聞く。また、過去の水害を考慮しているか。

入札辞退が多いが、その理由は。

**答** 昨年10月、建物設計のため厨房機器をプロポーザル(提案)方式に決定、実施設計に着手した。その後改築工事については本年7月31日に入札をした。浸水対策として、プラットホームの高さを従来より20cm上げている。入札辞退については、市の指定する時期までに完成困難との理由であった。



▲西脇市立学校給食センター完成予想図(西脇市上戸田)

**問** 簡易水道事業会計利益剰余金の処分について議案提出の根拠は何なのか。

**答** 第1次一括法の改正により地方公営企業剰余金処分が各市町の条例もしくは議会の議決による処分方法に変わったため。

**問** 以前の地方公営企業法での利益の20分の1を越える積立義務はどうなったのか。

**答** 利益の20分の1を超え、かつ、1年間の償還元金を超える分を積み立てる。

## 総務企画

### 平成24年度一般会計補正予算(第2号)

総額約9,690万円。歳入では交付税措置で有利な臨時財政対策債6,600万円を充て、歳出では、双葉小学校改築工事費2,600万円、総合市民センター耐震診断に1,190万円、市の一部施設を新電力への切り替え費用46万円などを可決した。

## 建設経済

### 平成23年度簡易水道事業会計剰余金を処分

平成23年度簡易水道事業会計利益剰余金を次の通り処分した。

当年度末利益剰余金	52,953,451円
利益剰余金処分数額	17,700,000円
内 減債積立金	2,700,000円
建設改良積立金	15,000,000円
翌年度繰越利益剰余金	35,253,451円



▲芳田地区浄水場

9月定例会は9月4日から26日までの23日間で開催した。定例会中に3常任委員会を開催し、本会議にて付託された議案等について慎重に審査した。その内容は次のとおり。

## 文教民生

### 障害児学童保育室設置条例を可決

#### 目的

障害児の下校後の活動場所を確保し、障害児が社会に適応するための生活指導を行うことを目的として「障害児学童保育室」を福祉施設内(郷瀬町)に設置しようとする条例。

#### 保育時間

日曜・祭日以外の午後3時30分から午後6時30分までとし、学校の休業日にあつては午前8時15分から午後6時30分まで。



▲学童保育室を設置したハッピーネット西脇



▲学童保育室

#### 対象者

市内に住所を有し、小野市、加西市を含む特別支援学校の小・中・高等部に在籍する児童、生徒。

#### 事業担当

障害児学童保育支援専門員が務める。

#### 保育料

入室区分		保育料
4月~7月	9月~3月	月額 6,000円
8月		月額 11,000円

※8月は夏休みにより、長時間保育となるため。



# 9月定例会議案審議結果一覧

## ●全員一致で可決・認定した議案

議案番号	議案の内容（議案の正式名称ではなく、議案の趣旨を掲載しています）
議案第49号	障害児学童保育室条例の制定
議案第50号	防災会議条例及び災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定
議案第51号	市民会館2階にある「西脇市連合婦人会館室」を「第3会議室」として一般利用するための条例
議案第52号	平成24年度一般会計補正予算（第2号）
議案第53号	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案第54号	平成24年度公営墓地特別会計補正予算（第1号）
議案第55号	平成24年度介護保険特別会計補正予算（第1号）
議案第56号	平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議案第57号	平成24年度西脇病院事業会計補正予算（第1号）
議案第58号	平成23年度簡易水道事業会計に剰余金があり、積立金や翌年度繰越利益剰余金へ積み立てる議案
議案第61号	平成23年度学校給食センター特別会計歳入歳出決算
議案第62号	平成23年度老人保健施設特別会計歳入歳出決算
議案第63号	平成23年度公営墓地特別会計歳入歳出決算
議案第64号	平成23年度介護保険特別会計歳入歳出決算
議案第65号	平成23年度茜が丘宅地供給事業特別会計歳入歳出決算
議案第66号	平成23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
議案第67号	平成23年度水道事業会計決算
議案第68号	平成23年度簡易水道事業会計決算
議案第69号	平成23年度下水道事業会計決算
議案第70号	平成23年度西脇病院事業会計決算
議案第71号	工事請負契約（学校給食センター改築工事）の締結
議案第72号	工事請負契約（学校給食センター厨房設備機器設置工事）の締結
議員提出議案第3号	市長の専決処分事項に関する条例の制定 内容：議会の議決を得るべき事件のうち軽易なものうち、市長に専決処分できる事項を委任する。①1件100万円未満の損害賠償額の決定と和解 ②債務者への訴えの提起と和解③1億5千万円以上の工事請負契約の500万円以下の変更契約

## ●賛否の分かれた議案 ○賛成 ×反対

議案番号	議案の内容	岡崎義樹	飛田秀喜	松本和幸	宮崎春貴	村井正信	岩崎貞典	林晴信	池田勝雄	中川正則	寺北建樹	高橋博久	上田平八	山上武司	村井公平	早瀬正之	廣田利明	北詰勝之	藤本邦之	議決結果	
議案第59号	平成23年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 認定
議案第60号	平成23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 認定

平成23年度

# 12会計決算を認定

9月14日と18日に平成23年度一般会計他11会計の決算審査を行った。主な審議内容は次のとおり。

### 生活保護

**問** 生活保護費での医療扶助費が大きく増加している。その原因を把握しているか。

**答** 本市の特徴としては65歳以上の高齢者世帯、傷病者世帯の増加が大きい。仕事があるうちは自立出来ていても、年齢的なものや病気が引き金となり、失業された場合は低年金・無年金の方はたちまち困窮される。医療扶助の増加の要因も、高齢者世帯と傷病者世帯の増であると考えている。

### つくしバス

**問** つくしバスの運行状況はどのようになっているか。

**答** 昨年10月より黒田庄地区まちづくり住民会議が無償運行し、乗車率は平均3人を超えるルートもある。引き続き人的、金銭的支援をしていく。



▲つくしバスの運行

### 茜が丘宅地供給事業特別会計

**問** 現在の購入申し込み状況と、将来的な計画はあるのか。

**答** 現時点では今年度の購入申し込みはない。今後の計画は土地開発公社から一般会計へ計画的に買戻し、市の普通財産で保有するという方向で検討している。

### 下水道事業会計

**問** 台風12号に伴う郷瀬南部地区浸水対策事業の現状は。

**答** 郷瀬1号雨水幹線工事は一部を残し本年6月末に完成、雨水排水ポンプ所の建設は現在30%程度の出来上がり、逆流防止樋門については設置済みである。



# 本会議における討論

議案第59号  
平成23年度一般会計  
歳入歳出決算

**反対 寺北建樹**  
農産物直売所「旬菜館」を開設し、予想通り1,743万円の大幅な赤字を出した。また、約6億円をつぎ込

んだ比延山麓の産業団地は、本当に売れるのか？福祉・医療・教育にこそお金を。

議案第60号  
平成23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算

**反対 寺北建樹**

3年連続の国保税の引き上げ。その増収額は、約5百万円。しかし、決算は5,548万円の赤字。引き上げる必要はなかった。市民の国保税の負担は、とつくに限界を超えている。

## 12月定例会の予定

12月 4日(火)	午前10時～本会議(第1日) 議案提案
12月10日(月)	午前10時～本会議(第2日) 議案質疑
12月11日(火)	午前9時30分～文教民生常任委員会
12月12日(水)	午前9時30分～建設経済常任委員会
12月13日(木)	午前9時30分～総務企画常任委員会
12月19日(水)	午前9時30分～特別委員会 (自治基本条例審査)
12月20日(木)	午前9時30分～特別委員会 (自治基本条例審査)
12月21日(金)	午前10時～本会議(第3日) 議案採決・一般質問
12月25日(火)	午前10時～本会議(第4日) 一般質問
12月27日(木)	予備日

※本会議は議場で傍聴ができます。またインターネット中継(ライブ・録画)によりご覧いただくこともできます。  
○西脇市ホームページアドレス  
<http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp>  
※本会議の開催時間は審議の状況により変更することがあります。

## 第6回 議会報告会開催

ご都合のよい会場へお越しください。開始時間はいずれも午後7時30分からです。

11月12日(月)	重春地区	板波町公民館	1班
11月12日(月)	野村地区	野村町公民館	4班
11月13日(火)	芳田地区	芳田の里ふれあい館	2班
11月13日(火)	比延地区	鹿野町公民館	4班
11月16日(金)	黒田庄地区	黒っこプラザ	1班
11月19日(月)	日野地区	サンパル日野	2班
11月20日(火)	津万地区	大野隣保館	3班
11月22日(木)	西脇地区	センティア西脇	3班

- 1班…寺北・北詰・廣田・岡崎
- 2班…藤本・岩崎・村井正・飛田
- 3班…村井公・林・上田・中川
- 4班…山上・高橋・早瀬・松本・宮崎

### 講演会の開催について

次のとおり講演会を開催し、市民の皆様には議場の開放を行います。

日時 11月15日(木)  
午後7時受付、7時15分開会  
場所 西脇市議会 議場  
演題 「播磨黒田氏と黒田官兵衛  
—官兵衛は多可郡黒田村の産なり」  
講師 歴史研究家  
鈴木幸治氏(姫路市在住)

※講演前に熊原幹恵さん主宰のベル演奏グループ「ティンカーベル」によるミニコンサートを予定しています。多くの皆様のお越しをお待ちしています。(満席になった場合、おことわりする場合がありますので、ご了承下さい)

### 議長室の開放について

議長室開放による懇談を次のとおり行います。

日時 11月16日(金)  
午前9時から午後4時まで  
場所 西脇市議会 議長室  
内容 議員と市民の皆様との懇談  
議会に対するご意見等をお聞かせ下さい。事務局にご一報のうえ御来庁いただきますようお願い申し上げます。

# 市政を問う



上田平八

## 大津・中2自殺事件から学ぶことは何か 答 命の大切さの学習を地域連携で

**問** 今回の事件を対岸の火事として捉えてはいけません。どう受け止めているか。

「アンケート」調査の指導と対象は、また前回の「いじめ」は0件との報告に対しての自信はあるか。

命の大切さを子供たちにご諭すのか。

「教員の万引き事件」の総括はされたか。教育界における「隠ぺい体質」「事なかれ主義」の意識をどう改革していくのか。いじめの難題を解決するために家庭・地域・学校が担うべき役割

**答** 大変深く深刻な問題として受け止めており、いじめは、どの子どもにも、どの学校においても起こり得るものと認識している。

当該校では回答の個々の事案に対し、確認から解決へのシステマ化が図られている。

県への報告数は今もその認識である。命の大切さの計画的な学習機会は学校に指導する。隠蔽等の体質は個人情報保護と子どもの成長への配慮が深く関わっている。

学校では互いの権利や義務を尊重する教育活動、家庭では子の教育に第一義的責任を持ち「いじめをしない子」育て、地域では人間の繋がりを活かし、協力して防止に取り組みよう連携を強化する。



▲いじめ問題の新聞記事



### 市内小中学校で本当にいじめはないのか

答 あっても解決 実践を評価



藤本 邦之

**問** 市内小中学校でのいじめ認知件数と不登校件数を訊ねる。

**答** 本年8月末では小学校2件、中学校1件の報告がある。昨年度の不登校はそれぞれ7名、39名である。

**問** いじめの全国平均値を市内に換算すると小学校12・8件、中学校11・6件となる。不登校の中にいじめがあるのでは。にわかには信じ難い数字だ。教員評価制度がいじめを隠しているのではないのか。

**答** 学校はいじめの報告をマイナス評価するのではなく、うち何

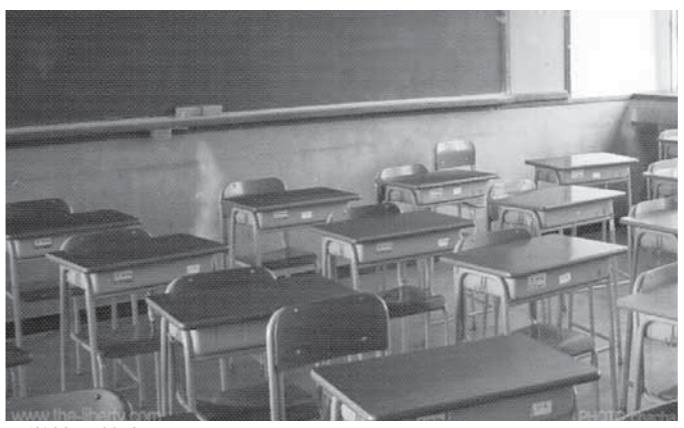
件が解消できたかという実践こそが評価を高める。管理職がその共通認識を持ち教職員を指導・評価している。

**問** 相談窓口、スクールカウンセラー制度は機能しているか。

**答** どちらの制度もいじめが認知され、迅速に対応できている。

**問** 効果の高いQ-Uテストの導入は。

**答** 導入していないが、それに変わる取り組みを行っている。



▲学校の教室風景

か。手に負えない場合警察へ連絡はしているか。

**答** 加害児童生徒には別室・家庭で事実確認と指導をしている。解決困難な場合は警察に協力を求めている。

**問** 教育長答弁は聞いた。市としての対応と、「いじめ防止条例」の制定は考えているかを市長に訊ねる。

**答** 結論から言うと、現在は考えていない。

### 文化財、郷土資料の保護について

答 市民とともに後世へ



飛田 秀喜

**問** 文化財は長い歴史の中で育まれてきた貴重な財産である。有形無形の文化財保護の必要性について聞く。

**答** 保護の規定は文化財保護法にあり、市の条例・計画でも規定している。調査研究を進め、保護や活用を市民と共に後世に伝える必要がある。

**問** 市民の皆さんから寄贈された民俗資料文化財を大切に後世に残すためには、今後の管理は専門学芸員を配置しないと困難ではないか。

**答** 資料館を今里純大リーグコレクション、西脇工業高校駅伝、トータス松本など輝かしい西脇を代表する資料を観光の目玉として展示紹介していく場所にしてはど

ないか。将来を見越しての計画を立てるべき。

**答** 現在、資料館には学芸員の資格を持つベテラン職員を配置し、市の歴史・文化を内外へ広く発信している。業務がうまく継承できるよう職員配置に配慮する。

**問** 資料館を今里純大リーグコレクション、西脇工業高校駅伝、トータス松本など輝かしい西脇を代表する資料を観光の目玉として展示紹介していく場所にしてはど

うか。

**答** 図書館移転後の資料館は、今里氏の野球コレクションや世界の民族衣装等の市が所蔵する宝物が常時見られる「ふるさと博物館」のような利用を構想している。地域の皆様とも検討するが、童子山周辺整備等も併せた計画づくりをしたい。

その他の質問 レント市との交流事業について



▲郷土資料館

### 茜が丘複合施設：児童館・学習センター

答 地区と連携しネットワークを全市に



寺北 建樹

**問** 「子育て支援Ⅱ親を甘やかすこと」という考え方が強く残っているが、「西脇市子育て学習センター」の取組は識者の中で高い評価を受けている。教育委員会の評価は。

**答** 子育て支援事業の実施により、支援事業を受けた先輩ママたちが自主的な活動グループを結成し、後輩ママに指導するなど、まちづくりの役割を担うことで、本市独自の高い評価をしている。

**問** 児童館と子育て学習センターには、共通する課題として、

子どもの健全な成長を支える居場所づくり・遊び場づくりがある。センターにはさらに「親育ち」を援助する独自の課題があるのではないのか。

**答** 学習センターは親子を支援する場として市内に3箇所設置し、その活動は多くの方から高い評価を得ている。児童館と併用する部分は多くあるが、区別する間仕切りが必要なら検討委員会の意見を聴き、設計に反映



▲にこここ広場（へそっこランド）

したい。

**問** 複合施設で子育て支援を充実させるという考えが、芳田や日野、津万地区において比延地区並みの事業が展開されるのか。

**答** 確定はしていないが、各地区のコミセンやまちづくり委員会と連携する中で、専門職員を派遣しながらネットワークを市内全域に拡大するのが望ましいと考えている。

うか。

**答** 図書館移転後の資料館は、今里氏の野球コレクションや世界の民族衣装等の市が所蔵する宝物が常時見られる「ふるさと博物館」のような利用を構想している。地域の皆様とも検討するが、童子山周辺整備等も併せた計画づくりをしたい。

その他の質問 レント市との交流事業について

### 総合的な定住促進対策について

答 魅力あるまちづくりを進める



岩崎 貞典

**問** 本市の人口はこの7年間で2,400名減少している、人口はその自治体の財政力にも影響があるといわれている。この中で総合的な定住促進対策をすべきであると考えているか。

**答** 働く場の確保、地場産業の振興、子育て支援や地域医療の充実、災害に強い町づくり等、ハード・ソフトの別なく、魅力あるまちづくりを進めていくことが大切である。

**問** 若者層の市外流出に歯止めをかけなければならぬと思う

が、その一環として市街化調整区域において厳しい建築規制が行なわれてきた、調整区域は市街地を抑制すべき区域とする定義がしてあるが、そういう制限枠を緩和させ、住宅対策としてのお考えは。

**答** 既に規制緩和され、地区合意により地縁者や新規居住者の住宅建設や事業用地の確保等に特別指定区域制度を活用されている。

**問** 定住自立圏構



▲小学生の登校風景



### 織り姫の郷・慰霊廟を

#### 答 市民合意の顕彰に支援



山上 武司

**問** 織り姫時代の終焉に向かつて何をなすべきか。無情に忘れ去られようとする織り姫たち、この地に青春を捧げた織り姫たちを顕彰し敬うことが惜別の礼儀でないか。

**答** 戦後、急激に拡張した播州織は、賃金の安い労働力が大量に必要であった。それを担うため西日本を中心に多くの女性たちの就労が、播州織の隆盛を支えた。

「織り姫祭り」を挙行する。この構想について市長の想いを訊く。織り姫の郷・慰霊廟を創り、職場で事故や病気で亡くなった人。終身織り姫で過ごした人。織り姫の経歴があり孤独で祭祀をする近親者がいない人。慰霊廟に合祀を切望する人。などを合祀する「聖地」を創り、年に一度、元織り姫たちの西脇来訪を呼びかけ

「織り姫祭り」を挙行する。この構想について市長の想いを訊く。織り姫の郷・慰霊廟を創り、職場で事故や病気で亡くなった人。終身織り姫で過ごした人。織り姫の経歴があり孤独で祭祀をする近親者がいない人。慰霊廟に合祀を切望する人。などを合祀する「聖地」を創り、年に一度、元織り姫たちの西脇来訪を呼びかけ



▲西脇駅に降り立つ織り姫たち 昭和33年頃 (脇坂俊夫氏提供)

現できるモニタメントの検討も必要と考える。織り姫の郷づくりについては、大変良い取り組みだと思つ。業界や市民の理解、賛同のもと活動の輪を広げていただきたい。清廉な組織運営と崇高な精神によって播州織の新たな「聖地」づくりにご努力いただきたい。その他の質問 生活保護費以下の最低賃金は是正すべき。



村井 正信

**問** 弁護士等8つの業種の人は本人の許等が取得できる制度がある。この制度を悪用して他人の戸籍謄本等を不正請求するという事件が相次いでいる。不正請求を防ぐためには、自分の戸籍謄本等が自分の知らない時に取得された時は通知してもらえぬ制度、本人通知制度が必要であると考え。この制度について昨年以降の担当課の取組は如何。県下でのこの制度を導入している市町はどこか。

**答** 昨年12月以降、制度実施に向けて、近隣市町との情報交換を行い、手続の方法、登録者への通知範囲、事務量の問題、戸籍システムの改修などについて研究している。

町はあるか。兵庫県のどのような見解か。西脇市として制度の創設を進めるべきと考えるが如何か。

実施済は加東市、丹波市、多可町である。9月議会に提案したのが三木市と



▲市役所窓口風景

加西市で、三田市では要綱の制定を検討している。県は、本制度は市町の自主的な判断に基づく個人情報に関する自治事務だが、人権推進上、その抑止的効果も含め、不正取得防止を図る意義ある手段の一つであると考えている。国の動きはない。県の方向が示されたことで、年度初め等の時期を選び作業を進めたい。

### 本人通知制度の創設を

#### 答 実施に向けて作業を進める

### 非構造部材の耐震化について

#### 答 耐震化率100%達成後に検討



岡崎 義樹

**問** 学校施設は子供たちが一日の大半を過ごす場であると同時に災害時には地域住民の命を守る防災拠点である。巷に注目されている非構造部材の耐震対策は兵庫県ではフースト3だが、市内の耐震点検・耐震対策の実施状況はどうか。

**答** 市内の小学校は2次避難所となつて

いるが、この現状をどうとらえるか。

**答** 一次避難所指定の各町所有公民館の耐震化は非常に困難である。地震と風水害を区別し、各町とも協議して耐震化施設の指定を考えている。上下水道では、計画的に水道管の更新を進め、電力等事業者とも機能維持や復旧で連携を図る。

目視できるものは異常がないことを確認している。その他の質問 窓口業務サービスの向上について

市役所窓口風景

【広報編集特別委員会】  
\*8月3日  
\*鳥取県北栄町  
\*議会日より編集についての手法を研修した。中学生が読める記事、他所がやってないからやる、市民が読んでくれるか否かが判断基準等、今後「西脇市議会だより」に生かしていきたいと広報委員全員学んできた。

【総務企画常任委員会】  
\*9月24日  
\*神奈川厚木市  
\*入札制度について  
\*市内業者育成施策や電子入札制度、総合評価方式導入等の調査を行った。  
\*9月25日  
\*三重県名張市  
\*債権管理全般について  
\*未収債権、不納欠損金の回収について、部署間の情報共有、債権管理室の設置、強制執行等、先進市の債権回収手法を調査した。

【建設経済常任委員会】  
\*10月4日  
\*商業振興基本条例の制定について彦根市を視察  
彦根商店街連盟を中心に現地を視察し、商業振興基本条例の制定について話を伺った。  
\*10月5日  
\*農業基本条例の制定について安城市を視察  
安城市は山がなく農業を中心に発達してきた。この地は稲作以外の農作物にも歴史があるが、それでも農業者が減り続け、危機感を抱いて農業基本条例の制定に至ったことである。農地の集約化問題、後継者問題、地産地消、地元特産品など学びべき点が多かった。

**答** 進行中の南中の改築、西脇中技術棟の耐震化、その後の重春小の完了により平成26年度末には耐震化率は100%になる。東日本大震災後に天井材等の耐震化が叫ばれるようになった。現状は

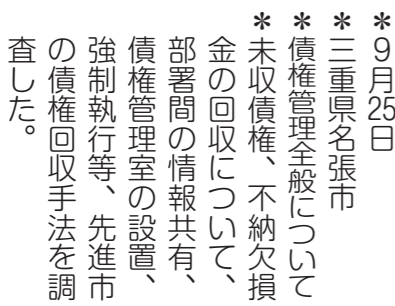
地震で、建物がつぶれなくても、天井材の落下、照明器具の落下、外装材の脱落、家具の転倒等が起こる可能性があるんだね。天井材等を非構造部材というよ。建物の耐震化は進んでいるけど、こんな危険性もあるんだね。



▲学校施設の非構造部材の耐震化



▲鳥取県北栄町を視察



▲神奈川県厚木市・入札制度を視察



▲安城市を視察





## チャイルドスポンサーに なって16年



井端まさみさん  
(野村町)

今年も、遠い国・バン  
グラディッシュの7歳に  
なる女の子ファーフアナ  
ちゃんから誕生日プレゼ  
ントのお礼と成長記録が  
送られてきました。

誕生日を祝ってもらう  
習慣のないところの子ど  
もたちにとってはうれし  
いプレゼントのようです。  
彼女は両親と弟の4人家  
族で、フルバリア・ウバ  
ジラという小さな村に住  
んでいます。父親は日雇  
い労働者です。

私がチャイルドスポ  
ンサーになったのは16年前

を支援しています。

飽食の時代といわれて

いますが、  
一方では安  
全な水さえ

飲めない  
人々や、厳  
しい貧困の

なかで支援  
をまっつい  
る子どもた

ちが沢山い  
ます。

私はこれ  
からも子ど

もたちの生  
活が改善さ

れるよう願  
い微力なが

ら続けていこうと思っ  
ています。ファーフアナ

ちゃんは将来学校の先生に  
なりたくて書いています。

## 私の 国際交流



小さな思い  
多田 和義さん  
(大野)

昨日、日本を取り巻く  
国際情勢は非常に緊迫し  
ており、一寸の予断も許  
されない状況です。私た

ち一般国民  
も否応なし  
に国内外の

動きに関心  
を持たざる  
を得ません。

思い起こ  
せば、私が

アメリカオ  
レゴン州ポ  
ートランド

にあるディ  
ビットダグ  
ラスハイス

クルルの生  
徒たちのホ  
ームステイ

を引き受けて、足掛け20  
年の歳月が経ちました。

その当時はまだ国際情勢  
も今ほどの緊迫感はなく、

経済も今よりは安定して  
いたように思います。

20年の間には笑いあり、  
涙あり、はたまたハラハ  
ラ、ドキドキといろいろ  
なエピソードがありまし  
た。「日本のへそ」西脇  
へ何人の高校生たちが訪  
れ、それぞれの思い出を  
作ってアメリカへ帰った  
ことでしよう。そして西  
脇からポートランドでの  
ホームステイを経験した  
若者たちもおります。

こうした経験がいつか  
どこかで活かされればと  
願って、今日まで続けて  
まいりました。20年もの  
間、こうした私の小さな  
思いを支えて下さった多  
くの方々から感謝し  
ております。  
本当にありがとうございました。

### 編集後記

今年も猛暑の夏でした  
が、10月に入るとさわや  
かな秋を感じるようにな  
りました。

秋は収穫の秋、スポー  
ツの秋、文化の秋等いろ  
いろと言われます。しか  
し、そのなかでも秋祭り  
が最大のイベントであり  
ます。

市内でも各地域で伝統  
ある多彩な行事が執り行  
われたことでしょう。

議会だよりの編集も昨  
年8月発行のNo28より、  
できる限り文章を簡潔に、  
写真も多くして、一人で  
も多くの方に読んでいた  
だくことを目指していま  
す。

議会だよりに関するご  
意見を頂ければ幸いです。

### 広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 村井 正信 |
| 副委員長 | 松本 和幸 |
| 委員   | 岡崎 義樹 |
| 委員   | 宮崎 春貴 |
| 委員   | 山上 武司 |
| 委員   | 廣田 利明 |